

2023年10月16日

ユニチカトレーディング株式会社

2024-25年秋冬 ファッションテキスタイルの販売について

ユニチカトレーディング株式会社は『2024-25年秋冬・ファッションテキスタイル商談会』を開催し、来シーズンへ向けた本格的な販売展開をスタートします。

3年以上も続いたコロナ感染対策の終わりが見え日常が戻りつつありますが、気候変動（温暖化による猛暑や豪雨などの異常気象）、不安定な世界情勢、デジタル化する日常、多様化するライフスタイルなど、私たちは個人の生活から地球レベルまで新たな対応が求められるようになっていきます。

ファッション・繊維業界においてもサステナビリティへの意識がさらに高まり、国内外で廃棄衣料や生産工程で発生する各種のゴミの削減など、環境への取り組みは製造から販売・消費まであらゆるシーンで実現化しつつあります。過剰供給などによる大量廃棄や使い捨ての生活（リニア型）を見直し、限りある再生可能な原料を使用し、クリエイティブな発想で製品寿命を延ばすなど、環境負荷の少ない循環型の生活（サーキュラーエコノミー・特に国内クローズドループ型のリサイクル）による廃棄繊維製品の削減やCO₂削減などサステナブルな循環型社会への転換が繊維業界に求められています。

このような状況の中、当社はバイオマス原料やリサイクルポリエステルなど地球環境に配慮した原料を積極的に使用し、さらに見た目や快適な着心地を意識したファッション素材を積極的に開発しています。また、従来の定番素材についてはリサイクル原料への切り替えを行っています。

今回の商談会では、リサイクルポリエステル原料を使用した「Z-10^{ECO+}（ゼットテンエコプラス）」、スパン調リサイクルナイロン素材「MACLOWLY^{ECO+}（マックローリーエコプラス）」、バイオマスナイロン素材「CASTLON（キャストロン）」など当社オリジナルの環境配慮型ファッション素材を提案します。

記

1. 『2024-25年秋冬 ファッションテキスタイル 商談会』の概要

東京 10月19日（木）・20日（金）

午前10時00分～午後6時00分（最終日は午後5時00分迄）

渋谷区千駄ヶ谷3丁目13番7号 原宿OMビル（B1）

2. プロモート素材

- ① 「ゼットテン エコプラス/Z-10^{ECO+TM}」 (リサイクル原料 50%使用)
(サイドバイサイド型ポリエステル素材)
使用済み PET ボトルを原料とした、サイドバイサイド型ストレッチ素材。熱処理によりクリンプが発生することで、生地に適度なストレッチ性と反発感を付与することができる潜在捲縮型素材です。
- ② 「スターフレックス/STARFLEX[®]」 (ポリエステルとジアセテートの複合素材)
サイドバイサイド型ポリエステル素材とジアセテートを、高度なエア混織技術により 3次元構造混織した複合素材です。適度なシャリ感としなやかさが特長です。
- ③ 「A.H.Y.[®]」 (常圧カチオンタイプのポリエステル素材)
常圧カチオン可染糸で、しなやかさと上品な光沢を有し、常温染色でも内部まで染料が入りやすいポリマー設計にしていることで、染色工程におけるエネルギー消費量の削減につながる環境に優しい素材です。
- ④ 「ゼログ/ZEROg[®]」 (高発色・高反発性ポリエステル素材)
高収縮ポリエステルと組み合わせることで、深く鮮やかな発色性、ソフトさ、しなやかさ、ハリコシある風合いと、高反発性のある糸の特性を最大限に引き出した豊かな表現力のある素材です。今シーズンは織物を提案します。
- ⑤ 「ジュフィー M/Jufy[®]-M」 (特殊凹凸構造 ポリエステル素材)
ナチュラルで繊細な杳感と光沢と発色性を持ち、従来のシルキー素材の可能性を広げ季節を問わない様々なアイテムに対応。今回もストレッチタイプやジアセ混などで様々な風合い感のある素材感に仕上げています。
- ⑥ 「マックローリー エコプラス/MACLOWLY^{ECO+ TM}」 (スパン調ナイロン素材)
プレコンシューマー (工場内廃材) を 100%使用し、スパン調の風合いと自然な光沢を有したリサイクルナイロン素材です。環境を配慮し C0 (Cゼロ) 撥水加工を施しています。
- ⑦ 「キャストロン/CASTLON[®]」 (バイオマスナイロン素材)
非可食植物であるヒマ (唐胡麻) から生まれたバイオマスナイロン 11 素材です。ナイロン 6 と比較して、軽量で耐摩耗性や寸法安定性に優れるという特長があります。

3. 招待予定社

商社・問屋、アパレル、企画、小売り関係 約100社

4. 2024-25年秋冬 販売計画

110% (2023-24年秋冬シーズン対比)

以 上